

2018年度スタートです！ どうぞよろしくお願い致します

仲嶺 真弓

新しい年度4月のスタートを待たずに3月末ですでに桜も満開になりました。暖かい春の日差しに包まれながらの2018年度のスタートです。はじめまして、園長の仲嶺です。今年で52歳。年々体力勝負の年齢ではありますが、そんな自分にムチ打ちつつ、今年度もはりきって楽しんでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

3月は、24名の子どもたちが卒園しました。卒園を祝う会では保護者から「つばさ共同保育園で良かった。つばさと出会えて良かった！！」という力強いメッセージをいただきました。そして、ご来賓の中には、保育園を利用したことはないけれど、6年前の保育園説明会で聞いた地域の中の保育園の話が、時間が経ち今どうなっているのか見てみたいという思いで来てくださった地域の役員の方もおられました。2017年度は、つばさ共同保育園が開園してちょうど6年になり、6年の月日でこつこつと培ってきたものが、確かなものとして根付いていると感じることができた卒園を祝う会でした。この4月から東小学校では1年生から6年生まで、どの学年にもつばさ子が居ると思うと感激もひとしお。これからもこのつばさが丘地域にどっしりと根をはり、子どもも大人も安心して育ちあえる保育園でいられるよう精進していきたいと思っております。さらにより良い保育園になっていけるよう、職員一同、保護者とともに日々何気ない会話を重ねながら共に学びあえる関係を築いていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。まずは運営に関することなどをお伝えします。

⊗年度末、年度初め、家庭保育のご協力をしていただいた保護者の方ありがとうございました。

⊗卒園児の保護者から大型絵本「きんぎょがにげた」をいただきました。

「つばさっ子」とは1ヶ月間の園での様子を知らせるお便りです

- ①子どもの世界を理解してもらう＝大人感覚では理解不可能なことを子どもはやらかします。子ども理解が進めば誤った見方、過度な心配、不安が解消できると思っております。
- ②子どもの発達の特徴を理解してもらう＝子どもにはその年齢の発達の特徴があります。それを理解すれば慌てることなく子どもに対応することができると思っております。
- ③わが子理解、よその子理解をってもらう＝わが子の特徴を知るとわが子との付き合い方がわかります。他人の子どもを知ることで偏見が克服できます。子どもは色々な影響を受けながら成長します。もちろん親の影響が大きいと思っておりますが、友達や保育士や周囲の大人の影響も大きいのです。子育てを親だけで抱え込むと確実にしんどくなります。特にわが子ながら手がやける、この子には疲れると感じている保護者の方は「みんなと一緒に育ててもらおう」と考えてみて下さい。子どもはみんな一人ひとり違います。だから保育士も対応に悩みます。職員と保護者は子育てのパートナーです。支え合って子育てしていきましょう。そのきっかけづくりのための『つばさっ子』です。大いに活用していただければと思っております。

園内における子どもの写真撮影についてのお願い

最近まで、保育中（又は行事）の子どもの様子など保護者による個人撮影には、規制を設けていませんでした。しかし、規制を設けたほうが良いと思う出来事がありました。それは、園内で子ども同士が遊んでいる写真をブログやフェイスブックに載せていた人がいたことです。掲載した人は全く悪意なく楽しげに遊んでいる様子を知らせたいとの思いだったようですが、その出来事を職員は知りませんでした。保護者の了解もなく、園内での写真が掲載されている事実を知った時点ですぐに写真は削除してもらいました。今後、SNSの掲載など、不特定多数の人の目に触れるという事はあらゆる危険が伴うという認識をもってもらった上で、写真の使い方には細心の注意を払い、載せたい時には保護者の責任で行って下さい。もし今後、無断掲載が行われたときには撮影禁止となる事も了承して下さい。一人一人の意識で子ども達を守って下さい。ご理解の程、よろしくお願い致します。